



二〇二一年度秋季企画展

主催／別府大学附属博物館・文化財研究所・アジア歴史文化研究所

大航海時代と豊後

— 大友宗麟と南蛮文化 —

入場無料



会期／二〇二一年一〇月二四日（月）～二二月一六日（金）

午前九時～午後五時（土・日曜日・祝日は休館）

会場／別府大学歴史文化総合研究センター（附属博物館新館）

連絡先／別府市桜ヶ丘五組二 ☎〇九七七（二七）六一一六

シンポジウム「大航海時代と日本」（文化財セミナー）

日時／二〇二一年二二月二日（土）午後一時～四時一〇分

会場／別府大学三三三号館五階 五〇〇番教室

大友府内遺跡の発掘調査が進む中、FRCO(フランシスコ=大友宗麟)の銘が入った^{ふらんきほう}仏狼機砲(表写真)がロシアで発見されて新聞紙上で話題となりました。このような状況のもと、今回の展示では「大航海時代と豊後—大友宗麟と南蛮文化—」と題して、戦国時代末の豊後をアジアの視点で再検討したいと考えています。本学の平尾良光教授による鉛同位体の研究により、タイ産の鉛が日本に輸入され、火縄銃の弾丸や灰吹き法による銀の精錬に用いられたことが明らかになってきました。また、大砲の材料として用いられた青銅にも鉛は含まれており、当時の東アジアで盛んに鉛の流通が行われていたことが推測されます。鉛を中心に当時の日本における南蛮文化のありようを見てみたいと思います。ささやかな企画展ですが、大学での研究成果を盛り込んでおります。ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

出品リスト

【I】 大友氏とキリシタン文化	【III】 鉛から読み解く大航海時代
大友宗麟肖像(複製) (f) 10月14日大友円齋書状(FRCO印) (c) 狭間田甚介宛大友府蘭書状 (e) ティセラ図 (c) 『耶蘇会日本通信』(イタリア語版) (c) 天正遣欧使節肖像(複製) (f) 細川忠利斧型ローマ字印書 (c) 刀剣付属品類 (f) 蒔絵螺鈿花鳥文大洋櫃 (f) 南蛮図屏風(模写) (k)	1. 鉛—キリシタンと鉄砲— 中世大友府内町跡出土メダイ (a) 長崎市興善町遺跡出土聖骨箱 (h) 長崎市万才町遺跡出土メダイ (g) 長崎市磨屋町遺跡出土十字架 (g) 原城跡出土 十字架 (i) 原城跡出土 鉄砲玉 (i) 原城跡出土 豆板銀 (i)
【II】 アジアの中の豊後府内	2. 鉛の国タイ
『明実録』 (c) 文禄二年(1593)臼杵荘御検地帳 (c) 中国産緑釉瓶 (j) タイ・ノイ産四耳壺 (j) ミャンマー・マルタバン産四耳壺 (j) 中世大友府内町跡出土陶磁器片 (d)	中世大友府内町跡出土鉛インゴット (a) 長崎市万才町遺跡出土鉛インゴット (h) ソントー鉱山の鉛鉱石 仏絵鉛塊 (j) 鉛製小型仏像 (j) タイ出土鉛貨幣、玉、錘 3. 鉄砲伝来と王直・大友氏 火縄銃 (b) 大館晴光書状(複製) (f) 鐵放薬之方并調合次第(複製) (f) 蒔絵螺鈿FRCO合字紋洋犬火薬入 (f) 国崩石火矢集(部分) (複製) (f) 新発見 ロシアのFRCO銘仏狼機砲写真 仏狼機砲(複製) (f) V. O. Cマーク入り小型艦載砲 (f)

出品者 (a)大分県教育委員会 (b)大分県立歴史博物館 (c)大分県立先哲資料館
 (d)大分市教育委員会 (e)大分市歴史資料館 (f)津久見市 (g)長崎市
 (h)長崎市教育委員会 (i)南島原市教育委員会 (j)唐珍木 (k)個人

シンポジウム「大航海時代と豊後」(文化財セミナー)

パネリスト 川口洋平(長崎県世界遺産推進室) 平尾良光(別府大学教授)
 岡本桂典(高知県立歴史民俗資料館) 上野淳也(別府大学助教)
 コーディネーター 飯沼賢司(別府大学教授)



別府大学